杉並台連合町内会 会長 賀張 則明

近年、西日本、東日本、九州と立て続けに未曽有の集中豪雨で甚大な被害が出ています。終の棲家や先代から引き継いできた店舗などが無残に被災した映像を見ると、胸が激しく痛みます。そしてその度に、堤防の改修や砂防ダムや電力用水ダムの設置等インフラの整備が叫ばれます。50年や100年に1回という想定外の災禍が増加の一途です。地球温暖化、海水温の上昇による水蒸気量の増加などが原因と言われていますが、今後この傾向はますます強まるものと思われます。メディアでも言われ始めていますが、私は住む場所を根本的に考え直す時期と思います。すなわち利便性優先から安全、安心第一にシフトするのです。

私が 40 年近く住むこの杉並台団地は広島市の中心部から 20 kmの位置にありますが、以下の理由から日本全国でも有数の安全安心の町であることをアピールしたいと思います。

1. 雨にとてつもなく強い町

瀬戸内地域の北部に位置し、年間降雨量はそんなに多くはありませんが、たとえ 24 時間雨量が 5 0 0 m m以上降ったとしても、丘の頂上部にありお椀を伏せたようなこの町は何の問題もなく、浸水も土石流もありません。雨の音を聞くと心が休まる町なのです。

2. 風は吹くが、風に負けない町

リンゴ台風といわれた台風 19 号にもほとんど被害を出さなかった町。近隣の大型団地が軒並み瓦屋根やカーポートに大きな被害を出しましたが、この団地はほとんど被害がありませんでした。その後多くの台風が通過していきましたが、家屋本体に一切被害が出ないのです。その理由が最近分かってきました。杉並台団地の家屋はほとんどの家屋が棟瓦を東西の向きにして建っています。最も台風が威力を発揮するのは日本海沿岸を掠めていく時ですが、この時団地では南風となります。各戸の屋根は台風の風に対して伏せたような形になるのです。又この団地は東西方向では 100m 程度の高低差がありますが、南北方向はほとんどレベルに近いのです。従って各戸が田んぼの稲穂のように、夫々が風を防ぎ、影響を弱めているのです。又周りに600m~1000m級の山が連なっており、高原的な景観を呈していると共に、強風をブロックしています。

反対に東西に吹く風は庭の樹木や居間に爽やかな風を与え、涼しさを演出します。

3. 地震、津波に強い町

現在東南海地震がいつ起きてもおかしくないと言われています。地震は台風などと比べてもはるかに怖い 災害で、瀬戸内沿岸でも最大 5m 程度の津波が予測されています。杉並台団地のおよそ 5k m東に五日市活 断層があり、その影響が懸念されますが、杉並台団地の家屋は多くが堅牢な真砂土の切土部分に建っている ため、大きな被害は出ないと思われます。ましてや標高 350m以上あるこの丘の団地は津波には無縁です。 このことがいかに住民に安心感を与えているか想像に難くありません。

4. 美味しい井戸水の飲める町

この団地は団地下を流れる八幡川の近くの4本の井戸から汲み上げて使っているため、大変美味しいとの 評判があり、これが一番の理由で移住される人もあるぐらいです。

現在団地造成から 40 年経とうとしており、井戸水を使うシステムのままに広島市水道局に上水道管理を移 管する手続きに入っています。

5. 自然に囲まれ静寂な環境の町

西には広島市最高峰大峰山(1004m)阿弥陀山(837m)北には東郷山(977m)寒山(870m)東に極楽寺山(650m)等の山々が連なっています。

大峰山まではおよそ 10km の距離があり、これが拡がりのある高原的な景観をもたらしています。私のここ

に住む一番の理由はこの景観でした。

又団地内には通過車両が通る公道がないため、広島電鉄の通勤通学バス以外に大型車両が通ることもなく、 団地内をサイクリングやスケートに興ずる子供たちの姿も良く見られ、驚くほど静謐で安全な町となってい ます。大都会の近傍の団地が必ずと言っていいほど騒音問題を抱えていることを考えると、この静謐さはま さに宝物です。

春から初夏にかけてウグイス、夏にはホトトギスやアカショウビンの鳴き声で目が覚めるとはなんと贅沢な ことだと思いませんか。

6. 廉価な土地住宅価格

創設時には坪単価 10 万円を期待された土地価格も、全国的な値下がりの波にさらされ現在では坪 3 万円程度に下がっています。このため、72 坪から 80 坪ある家屋の固定資産税も、都会の人が知れば目を剥くぐらい安いのです。

令和 2 年現在杉並台団地にはおよそ 1 0 0 戸の空き家と、 1 0 0 件の空き地があります。これを有効利用しない手はありません。

6. 都市工学的にも素晴らしい町

幅7mのバスレーン(両側に1mの歩道付)が団地を一周しています。この中にバス停が4か所もあります。又住民の道といえる区画道路は幅が5.5mあって防火対策にも考慮されており、豊かな開放感のある景観を与えています。都市工学の専門家が、広島市にこのような団地は他では見られないと評価しているようです。

以上のようにこの杉並団地は奇跡的な住環境を有し維持しており、これから第二の人生を豊かに過ごしたい と思っている方、子育てに入りこれからいよいよ頑張ろうと考えている若い方々に心から確信をもってお勧 めします。

いらっしゃい安全安心静謐な町杉並台へ。住民一同待っています。





